

休業保障 募集を再開

7年ぶりに新規・増口を受け付け

協会・保団連は、1日から休業保障の新規・増口の受け付けを再開した。2006年の保険業法改悪以来、7年ぶりの募集となる。下井戸昭介共済部長が加入を呼びかけている。

申し込みは4/25まで

所得補償保険とは関係なし

制度の特長として挙げられるのが、加入時の1口当たりの掛け金が満期の75歳まで上がらないこと、給付額は1口単位で定めており他制度の給付を受けても削減されないこと。所得にも関係なく全額給付されます。掛け金は加入時の年齢によって6つの区分に分か



3月1日から休業保障の募集がスタートしました。現行の制度は、今年8月1日に運営元となる一般社団法人「休業保障共済会」(休業共済会)へ包括移転し、制度の名称も「保険医休業保障共済会」(認可特定保険)になりましたが、掛け金や保障金額・日数など制度の根幹は変わりません。協会は、休業共済会の代理店となり募集活動と日常事務を行います。

休業制度は自家共済として発足して43年間、会員の傷病による休業を支

会員の休業を支えて43年 掛け金の上がらない共済

「休業保障」加入中の方へ 包括移転に伴う「移行措置」のポイント

◆満期祝金の廃止について

3月から募集し、8月に発足する制度には満期祝金はありません。これまでの制度では、満70歳以上で脱退・減口された場合のみ、制度への貢献に対する労いの趣旨で祝金を給付していました。今回の包括移転に伴い、すべての加入者に対し、年齢は問わず、加入期間に応じて5口を上限に祝金を確定させます。8月1日の移転後に脱退・減口された場合に脱退給付金にプラスしてお支払いします。ご安心ください。

◆中途脱退給付金の削減規定の廃止について

休業制度は掛け捨てではなく、脱退・減口した時に加入期間に応じた返戻金「中途脱退給付金」を支払っていました。休業給付を受けた方と受けていない方の公平性を確保するために、休業給付を受けた方の返戻金は、休業給付受給総額の半額を差し引いて給付していました。今回の包括移転後はこの差し引きルールがなくなり、脱退・減口時には全額が支払われます。移転日前日の7月31日までに休業給付の受給がある場合は、差し引きルールを適用して金額を確定させ、移転後は確定した額から運用します。休業給付を受けていない方は従来通り変わりはなく、受けた方には有利な変更です。

問が寄せられています。「廃止」や「削減」といった表記があるため、制度がなくなったり保障が削減されると感じられた方も多いようですが、制度の廃止や保障内容の削減ではありませんのでご安心ください。

今回の包括移転に伴う「移行措置」についてポ

国会行動

患者負担減求め署名提出

学校歯科調査示し対策要請



上：西根由佳衆院議員(正面奥)、下：被災者の医療費免除打ち切りの撤回を訴えた保団連マスコミ懇談会=2月14日、東京・国会議員会館

外来環研修会

4/13(土)午後6時~

社保研究部は、歯科外来診療環境体制加算の施設基準に係る研修会を4月13日に開く。施設基準を満たしている医療機関であれば、研修会を受講した上で近畿厚生局指導監査課に届出すると、初診料に28点、再診料に2点それぞれ加算できる。

日時 4月13日(土)午後6時~8時
会場 M&Dホール 定員 100人
講師 原田丈司氏(大阪大学大学院歯学研究所口腔外科学第一教室助教)

会費 1000円(受講証発行料含む)
申込 事務局(Tel.06-6568-7731)まで
※参加は大阪府歯科保険医協会会員本人に限る(代理受講不可)
※途中で入退場の場合は受講証発行の対象外

ご案内
社保研究部は、歯科外来診療環境体制加算の施設基準に係る研修会を4月13日に開く。施設基準を満たしている医療機関であれば、研修会を受講した上で近畿厚生局指導監査課に届出すると、初診料に28点、再診料に2点それぞれ加算できる。

イント(左上表)を紹介し、休業保障の問い合わせは、共済部(Tel.06-6568-7731)まで。

来年度予算で患者窓口負担の軽減を。協会は、予算審議を目前に控えた2月14日、保団連の中央要請行動に参加し、大阪選出の国会議員に①窓口負担の軽減②生活保護基準の切り下げ撤回③消費税増税中止④東日本大震災被災者の医療費免除などを訴えた。

災害医療費免除措置の打ち切りや生活保護の引き下げなど、国の社会保障費削減政策を批判する一方、「医療関係団体の度重なる要請で70~74歳の窓口1割負担を継続することが決まった」と紹介。協会・保団連の取り組みに確信を持ち、要請を強めるよう呼びかけた。

協会との懇談に応じた西根由佳議員(衆・維新)へは、持参した患者署名を示しながら、窓口負担は早急に2割、高齢者・子どもは1割・0割への大幅軽減を訴えた。

また、学校歯科治療調査の報告書を手渡し、検診で要治療と指摘されても半数しか受診していない現状を紹介。大阪府の子ども医療費助成制度の一部負担金をゼロにすることを、対象年齢の引き上

紙面へのご意見や感想、投稿記事などを新聞部までお寄せください。紙面に掲載させていただいた場合は、図書カード3千円分を進呈いたします。(郵送やファクスで、協会新聞部までお寄せください)

歯界

自然災害に慣れた日本人もびくびくしたのがロシアでの隕石落下である。津波の猛威が多くの個人VTRの映像で世界に伝えられたのはスマートフォンで東日本大震災が二度目である。現場では「空爆だ!」と喚く人もいたが、今この国がロシアを空爆する国際情勢にあるのか。

日本なら「北朝鮮のミサイルだ」と、常に臨戦態勢のアメリカなら「すぐに報復攻撃の命令を!」と慌てかねない。隕石なんかしょっちゅう地球に落ちていっているが、SFパニック映画以外、現実には人身被害が出たのは90歳の命案でも経験がない。

1998年H・G・ウェルズがSF「宇宙戦争」(原題The War of the World)を書き、ラジオドラマの放送を事実と勘違いした人々がパニックを引き起こした事件があった。

情報洪水のなかで現代人はあまり驚かなくなっているが、自然災害に原発のような人災が加わると事態はより深刻になる。